MoriCAF
森現代芸術財団
Mori Contemporary Art Foundation

2026 年 10 月 30 日

「森アートアワード 2026 グランプリ受賞記念展：片山真理」森美術館にて、2026 年 10 月 31 日（土）開幕



展示風景：「森アートアワード 2026 グランプリ受賞記念展：片山真理」森美術館（東京）2026-2027 年
Including works commissioned by the V&A Parasol Foundation Women in Photography project with support from the Parasol Foundation Trust.
撮影：加藤 健

一般財団法人森現代芸術財団（MoriCAF）と森美術館は、2026 年 10 月 31 日（土）から 2027 年 3 月 28 日（日）まで、「森アートアワード」の初代グランプリを受賞した片山真理の受賞記念展を共同開催いたします。

「森アートアワード」は、森現代芸術財団（2025 年 5 月設立）が隔年で実施する表彰制度です。国内外で活動する日本人、もしくは日本と関係の深い中堅の現代アーティストを対象とし、過去 2 年間に発表された優れた展覧会や作品をもとに日本国内の推薦委員によって候補者が選出されます。その後、国際選考委員による書類審査を経た 4 名のファイナリストから、対面の最終審査を経てグランプリが決定されます。グランプリ受賞者には賞金 1,000 万円と森美術館との共催による受賞記念展の開催機会が提供され、ほか 3 名のファイナリストには賞金 100 万円が授与されます。

片山は、手縫いのオブジェを起点に写真、映像、インスタレーションを展開。自己と他者、人工と自然など、社会に内在する境界を問い、拡張する可能性を提示してきました。その実践が同アワードで高く評価され、国際的なアートシーンでのさらなる飛躍が期待されています。本展では、受賞の際にも評価され、ヴィクトリア&アルバート博物館（ロンドン）にも収蔵された近作「tree of life」シリーズ (2024 年 ~) を軸に、大判写真、手縫いのオブジェ、壁面作品の計 12 点を発表します。「tree of life」で片山が描き出すのは、閉じた主体としてではなく、制度や歴史の内に身を置きながら、関係性のなかで形づくられ、互いに形づくり合う、わたしたちのあり方です。片山は「身体は共有されネットワークの中で強度を増していく」と記しています。鏡に反射する身体や、空間に広がる手縫いのオブジェを通して、身体とそれを取り巻く世界との関係を問いかけます。会期中はアーティストが登壇するプログラムを実施予定です（詳細は後日発表）。

また、本展にあわせて、会場では森アートアワード 2026 のファイナリスト（片山真理、小泉明郎、目 [mé]、山城知佳子）のインタビュー映像をモニタ上映します。

展覧会概要

展覧会名称

森アートアワード 2026 グランプリ受賞記念展：片山真理

※ 本展は森美術館「森万里子：燦燦」との同時開催となります。

主催

一般財団法人森現代芸術財団、森美術館

企画

德山拓一（森美術館シニア・キュレーター）

会場

森美術館　小企画展示室（東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 53 階）

会期

2026 年 10 月 31 日（土）～ 2027 年 3 月 28 日（日）

時間

10:00 ～ 22:00（入館は閉館時間の 30 分前まで）

※ 火曜は 17:00 まで。ただし 11 月 3 日（火・祝）は 18:00、11 月 27 日（金）は 17:00、2 月 23 日（火・祝）は 22:00 まで。

※「六本木アートナイト 2026」開催に伴い、10 月 31 日（土）は翌朝 6:00 まで開館延長。

※ 会期中無休。

一般のお問い合わせ

050-5541-8600（ハローダイヤル）

展覧会ウェブサイト

https://www.mori.art.museum/jp/exhibitions/moricaf2026/

入場料

本展覧会は同時開催の森美術館「森万里子：燦燦」のチケットをご購入いただくことで、ご鑑賞いただけます。

森美術館「森万里子：燦燦」チケット料金

チケット料金	平日		土・日・休日	
	当日窓口	オンライン	当日窓口	オンライン
一般	**2,800 円**	**2,600 円**	**3,000 円**	**2,800 円**
学生（高校・大学生）	**1,700 円**	**1,600 円**	**1,800 円**	**1,700 円**
中学生以下	**無料**			
シニア（65 際以上）	**2,400 円**	**2,200 円**	**2,600 円**	**2,400 円**

プロフィール


photo by H

片山真理

1987 年生まれ、群馬在住。重層的に編み上げられた社会や役割、それらが重奏的に響き合う風景を映し出すレンズとして、手縫いのオブジェを起点にセルフポートレート、映像、インスタレーションを展開する。その組み合わせによって「自然、人工、正しさ」といった社会の規範的な考えと境界のあり方を問い直してきた。作品制作の他に『選択の自由』を掲げた「ハイヒール・プロジェクト」を 2011 年に開始。義足用の特注ハイヒールを装着し、歌手、モデル、講演など多岐にわたり活動している。主な展覧会に、「I'm So Happy You Are Here: Japanese Women Photographers from the 1950s to Now」国際写真センター（ICP）（ニューヨーク、2026 年）、「Photography Now: パラソル財団女性写真家プロジェクト」ヴィクトリア&アルバート博物館（ロンドン、2025-2027 年）、「Performer and Participant」テート・モダン（ロンドン、2023 年）、「home again」ヨーロッパ写真美術館（パリ、2021 年）、第 58 回ベネチア・ビエンナーレ（2019 年）、「六本木クロッシング 2016 展：僕の身体、あなたの声」森美術館（東京）など。そのほか、作品集『Synthesis』（2025 年）を刊行。

ウェブサイト：https://marikatayama.com/

一般財団法人森現代芸術財団（略称：MoriCAF）について

国際的なアートコミュニティにおける日本の現代美術の振興と更なる発展のため、海外キュレーターの日本招聘や、中堅アーティストの表彰事業を行っています。

ウェブサイト：https://mori-caf.jp/
Instagram：@moricaf.jp

森美術館について

森美術館は東京の”文化都心”を掲げる六本木ヒルズのシンボルとして、国際的な現代美術館を目指し 2003 年に開館。世界に開かれた美術館として、「現代性」と「国際性」を追求しながら、多様な地域の先鋭的な美術や建築、デザインなどの創造活動を独自の視座で紹介しています。とりわけ、日本およびアジア太平洋地域における現代美術の重要な拠点として、この地域の美術に目を向け、それぞれ固有の文化的背景を読み解き、そこから生まれる新たな動向を世界の文脈の中に位置づけることが、当館の役割のひとつであると考えています。そして、生活の中のあらゆる場面で、より多くの人がアートを楽しめる豊かな社会、すなわち「アート + ライフ」の実現を目指します。

ウェブサイト：https://www.mori.art.museum/jp/

お問い合わせ

アワード、財団についてのプレス問合せ：
森現代芸術財団広報事務局　西谷（リレーリレー LLP）

電話：090-2062-6963 ／メール：press_81@relayrelay.net

展覧会についてのプレス問合せ：
森美術館広報

メール：moriartmuseum-pr@mori.co.jp